

令和6年度 浦舟地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性	
地域には古くからの住民同士の強いつながりと絆があり、さらに新築マンションの増加によって、若い世代の転入や外国に縁のある住民が増加するなど活力と多様性にあふれています。その中で自治会町内会や民生委員児童委員、福祉保健の団体などが中心となり課題解決に向けた様々な事業が実施されています。地域の活動が一層活発になるよう、区役所や区社会福祉協議会をはじめとし、消防署、警察署、医療機関、介護事業者、障害関係団体、ボランティア関係団体、子育て支援関係団体の他、金融機関、コンビニ、マンション管理会社など、地域での暮らしを支える多様な方々と連携しながら事業展開を行います。	
☐ 今年度の重点的な取組	
新規	継続
—具体的な取組内容—	
☒	☐
・町内会や民生委員児童委員協議会など様々な関係機関と連携しながら地域課題を把握分析し、自主事業などを企画して地域展開を行います。	
☒	☐
・キャラバンメイトと定期的な連絡会を開催し、活動の後方支援を行います。 ・小学校での認知症サポーター養成講座以外に、ボランティア・町内会役員・集合住宅・地域企業などに向けた認知症サポーター養成講座を新たに実施します。 ・認知症VR体験会を開催し、認知症の方を見守る体制づくりを考えます。	
☐	☒
・集合住宅との関係作りを進め、企業を巻き込みながら見守りをしていけるよう地域作りを行います。個別課題解決のため個別地域ケア会議を(3回/年)開催します。 ・個別地域ケア会議から包括版へと地域課題を抽出し、課題の共有と解決方法を検討し包括版地域ケア会議を(1回/年)開催します。	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り
地域でのイベントや事業などさまざまな機会を通じ、地域の声を聞くことで関係機関、地域の民生児童委員協議会、自治会町内会との連携を強めています。認知症に対する地域の理解を深めるため、認知症VR体験会を開催し、100名の地域の方に参加していただきました。また、キャラバンメイトとともに近隣の小学校に出向き、認知症サポーター養成講座を行っています。認知症の方を地域で見守り、地域での生活を継続することができるよう、個別地域ケア会議を重ね、包括版地域ケア会議につなげています。課題の共有ができたことで、集合住宅(ワンルームマンション含む)、企業、関係機関との見守り体制の構築に向けた検討の場をスタートすることができました。
☐ 区からのコメント
地域のイベントや会議に積極的に出向くことで、地域住民との信頼関係を築き、身近な相談場所として地域から頼りになる存在となっています。また、認知症など、地域住民と一体となって支援するために、幅広い世代に認知症理解の働きかけを行い、地域全体でサポートしていく体制の構築に努めていただきました。引き続き地域住民との顔の見える関係性づくりや、関係機関等との連携に取り組んでいただき地域支援を実施していただけるよう期待しています。 職員の皆様で積極的に情報の共有をされており、地域特性を捉え事業を展開されています。特に、地域の民生児童委員、自治会町内会等と連携し、地域を巻き込んだネットワーク構築の強化が着実に進んでいます。地域課題の共有がなされ、次の支援を見据えた検討の場が設定されるなど、取組の着眼点と展開の設定が秀逸です。引き続き、ケアプラザ全体として個別支援・地域支援の取り組みを進めていただければと思います。

令和6年度横浜市地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	特定の事業者、+B5:S13施設に不当に偏ることなく、複数の選択肢を示し、相談者が自発的に比較検討の上、サービス選択の判断ができるよう支援します。	「ヒヤリハット」は事故を未然に防ぐための貴重な情報と考え、職員間で共有し危険予知力を高めます。日常業務においてはチェック表等を活用し事故防止を徹底します。また、事故発生時には迅速かつ丁寧に対応します。
実績	ご家族やご本人様のご希望を聞き、ホームページを活用して、複数の事業所を紹介した。	事故発生時には検討会を行い、再発防止策を話し合った上、朝礼や会議等で共有した。個人情報漏洩事故防止のために、毎月の職員会議等において個人情報保護研修を実施した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域でいつまでも自立した生活が送れるよう、フォーマルサービス・インフォーマルサービスを利用し、本人の強みを活かしたケアマネジメントに努めます。	介護を必要とされる方が、住み慣れた自宅で自立した生活が送れるよう、心身の状況や環境に応じたケアプラン作成を行います。ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行います。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 交通費…事業所の通常の事業の実施地域を越えた所から公共交通機関を利用した場合でも実費を徴収しません。	【その他料金】 交通費…事業所の通常の事業の実施地域を越えた所から公共交通機関を利用した実費を徴収します。
職員体制	職員4名 非常勤職員3名 事務員1名	職員3名 非常勤職員1名
契約者数	250名	108名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	住み慣れた自宅で自立した生活を送れるよう、機能訓練やレクリエーションを提供し、心身機能の維持・向上を目指します。	認知症の方が可能な限り自宅で自立した生活を送れるよう、機能訓練やレクリエーションを提供し、心身機能の維持・向上を目指します。	
実施体制	【実施日数】 月・火・水・木・金・土 年末年始(12/29～1/3)は休み 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35名	【実施日数】 月・火・水・木・金・土 年末年始(12/29～1/3)は休み 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費…750円(おやつ代50円含む) おむつ代…大114円 小27円	【その他料金】 食費…750円(おやつ代50円含む) おむつ代…大114円 小27円	【その他料金】
職員体制	管理者1名 生活相談員4名 看護職員(機能訓練指導員兼務)7名 介護職員25名 運転手10名	管理者1名 生活相談員4名 看護職員(機能訓練指導員兼務)7名 介護職員18名 運転手10名	
契約者数等	【延べ利用者数】8384名 【契約者数】81名	【延べ利用者数】1584名 【契約者数】17	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市浦舟地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,963,415		21,963,415	16,840,290	5,123,125	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	200,272		200,272	121,406	78,866	
雑入	△ 837,721	0	△ 837,721	668,598	△ 1,506,319	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	37,920		37,920	29,520	8,400	
その他	△ 875,641		△ 875,641	639,078	△ 1,514,719	
その他	△ 3,990,000		△ 3,990,000	0	△ 3,990,000	
収入合計	17,335,966	0	17,335,966	17,630,294	△ 294,328	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,161,230	0	11,161,230	10,577,430	583,800	
本俸	8,561,375		8,561,375	9,199,852	△ 638,477	
社会保険料	1,037,625		1,037,625	939,899	97,726	
手当計	636,135		636,135	86,694	549,441	
健康診断費	48,100		48,100	43,390	4,710	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	7,506	△ 1,506	
退職給付引当金繰入額	289,260		289,260	295,751	△ 6,491	
その他	582,735		582,735	4,338	578,397	
事務費	789,433	0	789,433	1,352,016	△ 562,583	
旅費	7,486		7,486	13,127	△ 5,641	
消耗品費	235,912		235,912	155,634	80,278	
会議明い費	0		0	20,404	△ 20,404	
印刷製本費	96,495		96,495	75,839	20,656	
通信費	337,509		337,509	424,046	△ 86,537	
使用料及び賃借料	37,920	0	37,920	60,980	△ 23,060	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	29,520		29,520	29,520	0	
その他	0		0	31,460	△ 31,460	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	19,090		19,090	19,090	0	
職員等研修費	23,596		23,596	10,604	12,992	
振込手数料	31,425		31,425	13,280	18,145	
リース料	0		0	41,566	△ 41,566	
手数料	0		0	20,480	△ 20,480	
地域協力費	0		0	4,750	△ 4,750	
その他	0		0	492,216	△ 492,216	
事業費	1,840,000	0	1,840,000	211,738	1,628,262	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	200,272		200,272	211,738	△ 11,466	
その他	1,597,728		1,597,728	0	1,597,728	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	5,820,873	0	5,820,873	5,975,718	△ 154,845	
光熱水費	3,333,792		3,333,792	3,510,926	△ 177,134	
清掃費	198,000		198,000	98,545	99,455	
機械整備費	315,480		315,480	193,326	122,154	
設備保全費	105,658	0	105,658	131,476	△ 25,818	
空調衛生設備保守			0	105,658	△ 105,658	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	105,658		105,658	25,818	79,840	
共益費	1,867,943		1,867,943	0	1,867,943	
その他	0		0	2,041,445	△ 2,041,445	
修繕費	474,000		474,000	35,715	438,285	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	△ 1,723,331		△ 1,723,331	133,711	△ 1,857,042	
支出合計	18,362,205	0	18,362,205	18,286,328	75,877	
差引	△ 1,026,239	0	△ 1,026,239	△ 656,034	△ 370,205	

自主事業費 収入	200,272	0	200,272	121,406	78,866	
自主事業費 支出	200,272	0	200,272	211,738	△ 11,466	
自主事業 収支	0	0	0	△ 90,332	90,332	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	37,920	0	37,920	29,520	8,400	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	29,520	0	29,520	29,520	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	8,400	0	8,400	0	8,400	

※各大口目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市浦舟地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000	30,528,775	△ 1,420,775	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,937,404		5,937,404	5,937,404	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	400,000		400,000	0	400,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	0	151,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309000		△ 1,932,000	61,900	△ 1,993,900	
雑入	0	0	0	△ 401,611	401,611	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	△ 401,611	401,611	
その他	△ 1,932,000		△ 1,932,000	△ 35,948	△ 1,896,052	
収入合計	34,424,404	0	34,424,404	36,544,520	△ 2,120,116	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,452,340	0	28,452,340	33,494,812	#####	
本俸	20,400,327		20,400,327	27,166,149	△ 6,765,822	
社会保険料	3,489,455		3,489,455	4,596,485	△ 1,107,030	
手当計	2,962,130		2,962,130	912,696	2,049,434	
健康診断費	72,900		72,900	30,664	42,236	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000	34,506	△ 10,506	
退職給付引当金繰入額	600,756		600,756	750,750	△ 149,994	
その他	902,772		902,772	3,562	899,210	
事務費	666,844	0	666,844	1,151,466	△ 484,622	
旅費	7,486		7,486	26,136	△ 18,650	
消耗品費	235,912		235,912	137,939	97,973	
会議諸費	0		0	0	0	
印刷製本費	96,495		96,495	77,221	19,274	
通信費	266,181		266,181	329,358	△ 63,177	
使用料及び賃借料	0	0	0	29,810	△ 29,810	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	29,810	△ 29,810	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	5,749		5,749	19,090	△ 13,341	
職員等研修費	23,596		23,596	5,959	17,637	
振込手数料	31,425		31,425	13,280	18,145	
リース料	0		0	41,566	△ 41,566	
手数料	0		0	20,547	△ 20,547	
地域協力費	0		0	25,750	△ 25,750	
その他	0		0	424,810	△ 424,810	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	985,697	504,303	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	129,085	△ 29,085	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	153,995	△ 2,995	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	306,496	△ 6,496	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	123,121	185,879	
その他			0		0	
管理費	1,429,703	0	1,429,703	2,104,943	△ 675,240	
光熱水費	837,144		837,144	933,283	△ 96,139	
清掃費	26,195		26,195	542,662	△ 516,467	
機械警備費	41,737		41,737	51,387	△ 9,650	
設備保全費	28,086	0	28,086	34,949	△ 6,863	
空調衛生設備保守			0	28,086	△ 28,086	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	28,086		28,086	6,863	21,223	
共益費	496,541		496,541	542,662	△ 46,121	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000	9,493	116,507	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	1,399,517		1,399,517	△ 316,574	1,716,091	
支出合計	33,564,404	0	33,564,404	37,429,837	△ 3,865,433	
差引	860,000	0	860,000	△ 885,317	1,745,317	

自主事業費 収入	860,000	0	860,000	61,900	798,100
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	712,697	147,303
自主事業 収支	0	0	0	△ 650,797	650,797

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	29,810	△ 29,810	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 29,810	29,810	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市浦舟地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	15,971	14,898	1,073	22,745	21,019	1,726	83,662	93,632	-9,970	38,867	24,522	14,345
	その他	0	0	0	597	2,693	-2,096	16,429	1,100	15,329	4,105	333	3,772
	事業・負担金収入			0	0	2,279	-2,279	15,997	161	15,836	4,105	55	4,050
	認定調査料			0	297	153	144			0			0
	原案作成委託料			0	300	224	76			0			0
	補助金			0	0	20	-20		444	-444		271	-271
				0	0	0	0			0			0
	その他			0	0	17	-17	432	495	-63		7	-7
	収入合計(A)	15,971	14,898	1,073	23,342	23,712	-370	100,091	94,732	5,359	42,972	24,855	18,117
支出	人件費	3,686	3,865	-179	19,419	17,324	2,095	79,089	78,144	945	27,808	28,764	-956
	事務費	10,348	8,931	1,417	1,453	4,397	-2,944	6,922	7,964	-1,042	2,344	2,559	-215
	事業費	0	0	0	98	26	72	9,317	8,734	583	3,187	2,265	922
	管理費	0	0	0	53	0	53	7,405	6,888	517	1,733	1,677	56
	その他	0	0	0	0	0	0	432	407	25	0	30	-30
	利用者負担軽減額			0			0			0		20	-20
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	432	407	25		10	-10
	支出合計(B)	14,034	12,796	1,238	21,023	21,747	-724	103,165	102,137	1,028	35,072	35,295	-223
収支 (A) - (B)		1,937	2,102	-165	2,319	1,965	354	-3,074	-7,405	4,331	7,900	-10,440	18,340

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	うらふね丸	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域との顔の見える関係づくりの一環として、ケアプラザの周知活動及び地域との関わりを報告する。	5:地域		・偶数月に発行し、町内会などへ計800部配布	6	0
2	うらふね納涼祭	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域交流の促進と当該複合施設の事業内容などの周知を目的に開催。また、複合施設の各施設との横のつながり、連携を図ることも目的とする。	5:地域		・8月25日11:00～14:30開催 ・浦舟複合福祉施設による各種イベントの開催(実行委員会方式)	1	500
3	あつまれ！ハニービー	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の子育て世帯、特に未就園児とその親の、孤立や引きこもりを未然に防ぎ、親同士の交流を深める。また、子育て支援ボランティアを呼び、育児を行う上での不安や悩みの解消を図る。	3:養育者及び乳幼児		・毎月第1、3、5金曜日10:00～12:00開催 ・対象:0歳から未就園児とその保護者 ・第1は親子体操、第3は読み聞かせを実施しながら季節ごとのイベントを実施	26	358
4	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・よこはまシニアボランティアポイントの周知と、新規ボランティアの獲得を目指す。	1:高齢者		・開催時期未定 ・よこはまシニアボランティアポイントを登録した方が、地域活動にも興味を持ち、活動場所が広がるよう支援	1	4
5	うらふね年末大掃除	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・福祉保健協力団体(団体区分Ⅱ)に、福祉保健活動の必要性を知ってもらうと共に、貸室登録団体同士の交流を深め、日頃の活動を充実させる契機とし、地域支援への意識をさらに高める機会とする。	5:地域		・12月下旬開催 ・貸室団体による各貸室の大掃除	0	0
6	精神保健福祉講座	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・精神疾患に関わるご家族や地域住民・関係機関に、精神障がいやケアプラザを知ってもらう機会、サザンウインドを障がい者関係の支援者だけでなく、高齢者関係の支援者にも知ってもらう機会とする。	5:地域		6.7 ・毎年2月頃に開催 ・区福祉保健センターと区生活支援センターと共催	1	24
7	貸室利用団体説明会	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸室利用におけるルールの再確認のため説明会を実施し、貸室利用をスムーズに行えるように支援する。	5:地域		・11月頃に開催予定 ・貸室団体区分別に説明会を実施	1	30
8	南区ボランティアフェスタ	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・区内で活躍するボランティア団体が、体験や展示で活動を紹介する。幅広い世代にボランティア活動を知り、興味を持ってもらう機会とする。	5:地域		・5月12日開催 ・区内のボランティア団体によるボランティア活動の周知啓発イベント	1	250
9	昭和のしらべ	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の幅広い年代層が気軽に集い、楽しく過ごす場を提供してケアプラザを知ってもらう。初めてでも参加しやすいイベントの企画と、幅広い周知、新規参加者を増やす。	1:高齢者		5 ・偶数月の平日13:00～14:30開催。 ・昭和の音楽に当時の世相、エピソードなどを交えて進行、当時をしのぶ雑誌や新聞なども展示することで昭和の雰囲気を楽しむってもらう	6	165
10	ポッチャ・モルツクを体験してみよう	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がいスポーツを通して、障がい啓発活動を地域に向けて行うと共に、地域の障がい施設との連携を強化する。	3:養育者及び乳幼児		2.5 ・日程調整中 ・障害施設との共催事業。利用者、職員、地域住民との交流会を実施	1	20
11	うらふね介護者くらぶ	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・高齢者・障害者等の介護にあたる方、または介護を終えられた方の相互交流・情報交換などにより、介護ストレスの軽減・高齢者(障害者)虐待の予防。	1:高齢者		5 ・毎月第2火曜日 ・介護者同士の情報交換、茶話会を中心に、気軽に話せる場を提供する	11	83
12	ケアマネのWA!	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・ケアマネジャー同士の情報交換、研修	6:事業者		・年6回/隔月第2火曜日15:30～16:30 ・各回テーマを設定して協力医の参加のもと、グループワーク等で情報交換と研修を行う	7	121
13	高齢者用市営住宅相談会	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・高齢者用市営住宅の生活援助員との連携を図り、居住している高齢者の相談支援の充実を図る。	1:高齢者		7 ・生活支援相談員及び高齢者市営住宅居住者への相談会を開催	58	58
14	健康づくり教室	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・高齢者一人ひとりが健康寿命の延伸に向けた取り組み(健康づくり・介護予防)を主体的・継続的に行えるよう、知識・態度・習慣・効果的取り組みについて学ぶ機会とする。	1:高齢者		5 ・開催日:4月21日(運動)、6月30日(栄養・運動)、11月17日(口腔・運動)、3月2日(認知症予防・運動) ・開催時間:13:30～15:00 ・開催場所:浦舟西町内会館	4	77
15	口腔ケア講座～オーラルフレイル～	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・高齢者が、歯と口腔の健康が健康寿命の延伸及び生活の質の向上に重要な役割を果たしていることを理解する。 高齢者の歯周病に関する正しい知識の普及・啓発を図る。	1:高齢者		5 ・開催日:6月8日 ・開催時間:11:00～12:00 ・開催場所:南吉田町内会館 ・オーラルフレイル予防や口腔機能の維持・向上を目指し健康づくり、介護予防の一環として講座を開催	1	15

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
16	栄養講座～サルコペニア～	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・いつまでも健康で活動的な生活を送るために食事(栄養)の大切さを学び、健康づくり・介護予防に取り組むきっかけづくりとする。	1:高齢者		・開催日:10月20日 ・開催時間:10:00～11:00 ・体を動かす原動力となる食事(栄養)について、再認識して頂き、食に対して意識した生活が送れるように、栄養講座を開催	1	13
17	～元気なうちから考えよう～ 医師から学ぶ・旅立ちのとき	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・人生100年、高齢者の心身の変化と機能低下について知り、加齢に伴う心身の変化について学び、健康に暮らし、人生の終焉をどう迎えるかを考える機会とする。	1:高齢者		・開催日:11月28日 ・開催時間:10:00～11:00 ・開催場所:寿東部連合町内会館 ・「健康寿命の延伸と自身の終焉の迎え方」を考える機会となるよう医師による講演	1	15
18	ボランティア育成スキルアップ 研修(フレイル予防における体 操)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・ボランティアの方々がフレイル予防について学び、運動・体操の指導で技術の向上を図る。又、ボランティアのスキルアップとモチベーションアップを図り、自らが健康で活動が出来る。	1:高齢者		・開催日:7月29日 ・開催時間:10:00～11:30 ・地域のサロンや教室で会の中心となっているボランティアにフレイル予防となる体操や運動の指導	1	13
19	認知症サポーター養成講座	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民に対して広く認知症についての理解理解を深める機会を作り地域で認知症の方を支えあう意識が芽生え支援の輪が広がるようにする。	5:地域		・担当圏域内の小学校・町内会・企業でのサポーター養成講座の開催(令和6年度は横浜市チームオレンジモデル事業として実施)	4	243
20	フレイル予防～フラッグで足腰 しっかり!体幹しっかり!	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・高齢者自ら健康づくり・介護予防に取り組む体づくりを行い、フレイル状態とならないように健康の維持増進に努め、運動習慣を身に着ける機会とする。	1:高齢者		・開催日:5月10日、6月14日、7月12日 ・開催時間:10:00～11:00 ・フラッグ(手旗)を使い転ばない体づくり、筋肉トレーニングの実践	3	60
21	居宅介護支援事業所との連携 会議	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・同区内、同法人のケアマネジャーと包括支援センター、通所介護、特別養護老人ホームで意見交換することでより適切な支援につなげるために実施。相談特性や支援状況等を相互理解することで適切な新規依頼に繋げていく。	6:事業者		・5月頃実施予定	1	29
22	びかびかおとな塾	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・地域の高齢者が「いつまでも自分らしく生活する」意識を持つことを目的とする。 ・他者との交流の場として閉じこもりを予防するとともに、参加者が本事業内で役割を持つことで社会参加のきっかけづくりを行う。	1:高齢者		・毎週木曜日10:00～11:00 ・介護予防サポーターを中心にハマトレやバタカラ、3Aを実施	50	1093
23	ペット写真展	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・ペットの写真を通じて地域住民同士の新たな交流を図るとともに、散歩の道中の緩やかな見守り活動を行うことのきっかけづくりを行う。 ・独居高齢者のペットに関する課題解決のための「シニアとペットの安心した暮らしのためのチェックリスト」の周知啓発を行う。	5:地域		・動物愛護週間(9月20～26日)に浦舟複合福祉施設1階廊下掲示板への掲示やSNSに掲載することで、本事業の周知を行う	0	0
24	フードパントリー・フードドライブ	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	(フードパントリー) ・ひとり親家庭に食品提供支援を行うことを通じて、子どもの育ちを応援する。 (フードドライブ) ・地域のセーフティネット機能としての活用	5:地域	1.2.3.4	(フードパントリー) ・毎月第3日曜日14時～16時 ・ひとり親世帯を対象に実施 (フードドライブ) ・浦舟地域ケアプラザ開館時間中	12	809
25	おとなの学び舎	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・介護予防/社会参加 ・地域の通いの場としての形成及び社会参加の場	1:高齢者		・毎月第1、3金曜日13:00～14:15 ・学校形式の通いの場として、コグニサイズや脳トレの問題、様々な体験をしてもらい、外出機会を創出する。	21	356
26	パン出張販売	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・販売会を通じて、障がい施設と地域住民の交流を深める ・施設間連携および情報共有	2:障害児・者		・「へいへいほー」 毎月第1水曜日12:00～12:30 ・「どんとこいみなみ」 毎月第3火曜日12:00～12:30	21	0
27	高齢者のための食育講座	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・第2期健康横浜21計画に基づき、いくつになっても自立した生活を送ることができるよう食生活を通じて健康づくりの推進のきっかけづくりとしてヘルスメイトとともに学び合う場の提供を目的とする。	1:高齢者		・開催日時調整中 ・前半はヘルスメイトが作成した資料などを基に座学を行い、後半は実際にヘルスメイトが作ったものを試食する	0	0

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
28	ハッピー脳トレウォーキング	平成26年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り 組み	・健康づくり・介護予防を意識した活動を継続的 に行う為にグループ支援に努める。 ・グループの活動を継続するための評価を行い 必要な支援や従事者研修を実施するとともにイ ンフォーマルサービスとしての周知を行う。	1：高齢者	5	・毎週火曜日10:00～11:30 ・阪東橋公園にて体操、コグニサイズを主体 に脳トレを行っている。 ・第3火曜日に区の保健師と共にボランティア と会の振り返りを実施	48	2257
29	地域ケア会議	平成26年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り 組み	・地域の課題を皆で解決し、「いつまでも安心し て住み続けられる地域づくり」を進める。	5：地域		・個別地域ケア会議：3回/年 ・包括版地域ケア会議：1回/年	4	63
30	民生委員と医療福祉関係者の 連絡会	平成31年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り 組み	・民生委員と医療・介護・福祉関係者が連携でき る体制づくり	5：地域		・年1回開催 ・民生委員と地域の医療・介護・福祉関係者 が、グループワーク等により情報交換を行 い、連携方法について検討する。	1	29
31	お元気で21健診	令和3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り 組み	・高齢者の運動・認知機能などの、機能低下の 恐れがあるサインを早期に見つけ、いきいきと 生活できるよう、具体的な予防の取り組みを体 験し継続するきっかけ作りとする。 ・がいご予防サポータの活動支援。	1：高齢者	5	・（ハッピー脳トレウォーキング） 8月6日、27日 10:00～11:30 ・（びかびかおとな塾） 11月14日 10:00～11:00 ・（真金町老人クラブ） 12月9日 10:00～11:00 ・（吉野町体操教室） 10月15日 14:30～15:00	5	102
32	相撲術でフレイル予防	令和5年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り 組み	・相撲を通して、身体の使い方やちゃんこ鍋の栄 養価などを学び、高齢者がフレイル予防を意識 するきっかけづくりを目的とする。	1：高齢者		・開催日時調整中（全2回） ・1回目は相撲の所作から学ぶ介護予防（ケ ガをしにくい身体づくり）、2回目は講師自ら ちゃんこ鍋を作りながら栄養について学ぶ	1	8
33	シニア向け知った講座	令和6年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り 組み	・令和5年度に実施した老人クラブ等でのアン ケート結果を基に終活や権利擁護事業を中心に 学ぶ場を提供することを目的とする。 ・人生100年時代に向けて、地域企業などと連携 し実施する。	1：高齢者		・4、5、6、10、11、12月（予定）に開催（消費 者被害、エンディングノート、成年後見制 度、葬儀、生前整理、高齢者住宅などを学 ぶ。）	4	47
34	出張講座	令和2年度	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取り 組み	・ケアプラザ、地域包括支援センターの周知を行 い活動の理解を深めてもらう。 ・地域に必要な講座を行う。	1：高齢者	5	・町内会、老人会、地域サロンなどに5職種 職員が直接訪問し、地域ニーズに沿った出 前講座を実施	20	277
35	認知症キャラバンメイト連絡会	令和4年度	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取り 組み	・認知症キャラバンメイトが活動しやすい体制を 整備する。	5：地域		・定期的な連絡会の開催	4	17
36	チームオレンジ	令和6年度	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取り 組み	・認知症の人が役割をもって参加しやすい環境 づくりや認知症の人の見守りサポート体制づく りを進め、地域に認知症に関する理解を広げ、認 知症の人が自分らしく過ごせる地域づくりを行 う。	5：地域	1.6	・既存のネットワーク、各種団体のチームオ レンジとしての活用と地域の交流拠点の設 置（認知症サポーター養成講座の実施、VR 体験、認知症カフェの開設）	12	555
37	フレイル予防～フラッグで足腰 しっかり！体幹しっかり！脳トレ in真金	令和6年度	2：地域包括支 援センター運営 事業	1：優先的に取り 組み	・介護予防を目的したグループのプログラムの 質が向上し、グループ活動の意味や必要を再認 識し活動が活性化を図る事を目的とする。	1：高齢者	5	・開催日：12月12日 ・開催時間：10:00～11:00 ・フラッグ（手旗）を使い転ばない体づくり、筋 肉トレーニングの実践	1	16
38	シニア向けスマートフォン講座	令和6年度	3：生活支援体 制整備事業	1：優先的に取り 組み	・地域の高齢者のIT活用支援の一環として、安 全にスマートフォンを使用するための情報提供 やアプリの紹介などを行うことで高齢者の生活 支援につなげることを目的とする。	1：高齢者	1	・高齢者へのスマートフォン普及率もあが り、家族の勧めで購入を検討する人も多い。 また、その便利な機能に興味を持っている、 購入したもののうまく使いこなせない等の声 もよく耳にする。来所の際に職員が使い方を 聞かれることもあったため、本事業を実施す 令和6年9月～3月まで月1～2回程度の浦舟 デイサービスへの訪問、その他に認知症サ ポーター養成講座の開催、ケアマネジャー の役割、相談員の仕事を学ぶ授業など全10 回開催。	5	25
39	中村小学校4年2組ボラ事業	令和6年度	1：地域活動交 流事業	1：優先的に取り 組み	横浜市立中村小学校4年2組ボラ授業学習。 地域連携を図り認知症、地域の高齢者など地域 との交流を図る。	4：子ども・青 少年	4	11/7 南吉田小学校 12/17 日枝小学校にて開催 福祉用具センターから車椅子を借りて2人1 組で体験。	10	158
40	南吉田小学校4年生 日枝小学校3年生福祉用具 体験講座	令和6年度	1：地域活動交 流事業	1：優先的に取り 組み	福祉教育の一環である福祉用具体験を通じて、 高齢者や障害者の身体の状態や特性を実感 し、心理的な面についても受け止め、高齢者の 気持ちについて考えるきっかけを作る。	4：子ども・青 少年	4	3/22(土)～23(日) 蒔田公園で2日間開催 ケアプラザ紹介、認知症啓発パンフレット配 布、ベジチェック、ヨーヨーりを開催。	2	179
41	第2回みなみ桜まつり2025	令和6年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り 組み	みなみ桜まつりは区民相互の交流、地域のふ れあいを促進し、地域づくりを推進すること を目的としていることから、この機会に地域ケ アプラザの周知やチームオレンジの一環として認知 症啓発を行うことを目的とする。	5：地域	5	3/6 南吉田小学校4年生対象に開催。ケア マネージャー、生活相談員、地域活動交流 コーディネーターが講話。その後感想などを グループ単位で発表。	1	925
42	小中学校介護職員出前事業実 施事業	令和6年度	1：地域活動交 流事業	1：優先的に取り 組み	小・中学校に介護の仕事に関心喚起をすること により次世代の人材確保や介護理解の促進を 目的とする。	4：子ども・青 少年	4		1	92